

会議録

- 1 会議名 木更津市立公民館運営審議会第1回定例会
- 2 開催日時 令和4年5月12日(木)14時00分～15時40分
- 3 開催場所 木更津市立中央公民館 B館3階多目的ホール
- 4 出席者氏名【公民館運営審議会委員】18名

座間 良彦 小出 京子 小山百合子 石川 泰子 北村 和則
石田美穂子 青木 健 市川 一成 実形 昭夫 関口由美子
清水 正夫 秋元 豊 原田 洋子 加山 恒夫 小倉 博史
岩田 眞爾 山下紀世美 鶴岡 俊之

【公民館長】15名

水越 学 (中央公民館) 佐々木英之 (東清公民館)
渡邊 祐二 (富来田公民館) 多賀 一也 (清見台公民館)
相場 明彦 (岩根公民館) 松本 明子 (畑沢公民館)
佐藤 千明 (鎌足公民館) 前田 達哉 (岩根西公民館)
岡田 清治 (中郷公民館) 江尻 益男 (西清川公民館)
星野 隆弘 (富岡公民館) 河野 勝 (波岡公民館)
小倉 敏幸 (文京公民館) 市原 浩 (桜井公民館)
石井 一彦 (八幡台公民館)

【教育委員会事務局職員】

廣部 昌弘教育長
秋元 淳教育部長

【事務局職員】4名

山下要一郎 (中央公民館副館長)
進藤 颯 (中央公民館事務員)
宮城三津子 (会計年度任用職員)
長谷川 彰久(会計年度任用職員)

- 5 議題及び公開又は非公開の別 公開

議案第1号 各種委員の選出及び推薦について

(1)木更津市生涯学習推進協議会委員の推薦について

議案第2号 令和4年度公民館重点施策及び公民館事業計画について

・その他報告及び連絡事項

- 6 傍聴人の数 0人

7 会議概要 以下のとおり

事務局より、出席者数が2分の1以上に達した(20名の定員に対して18名の出席)ので、本会議が成立したこと、及び、本会議は公開制であることを報告し、令和4年度木更津市立公民館運営審議会第1回定例会を開会する。委員長挨拶、教育長挨拶、新人館長自己紹介の後、議長により議案審議に入る。

議案第1号 各種委員の選出及び推薦について

青木 健 委員長:これより、議長を務めさせていただきますので、ご協力のほど宜しくお願いいたします。
議案第1号「各種委員の選出及び推薦について」事務局より説明をお願いします。

事務局 木更津市生涯学習推進協議会委員につきましては、令和4年3月31日をもって任期が満了になりましたので、新たに委員1名を選出していただくものです。

青木 健 委員長:只今、事務局より説明のありました委員の選出につきまして、いかがいたしましょうか。

事務局一任の声多数

青木 健 委員長: では、委員の選出につきまして、事務局案がありましたらお願いします。

事務局 それでは、ご提案申し上げます。

木更津市生涯学習推進協議会委員は、秋元豊委員にお願いをしたいと存じます。

以上、宜しくお願い致します。

青木 健 委員長: 只今事務局から候補者の提案がありましたが、ご承認いただける方は挙手をお願いいたします。

全員の挙手がございましたので、本議案は承認されました。選出されました。

秋元委員、よろしく願いいたします。

それでは只今選出されました秋元委員より、ご挨拶をいただきたいと存じます。

自席で結構ですので、宜しくお願いいたします。

秋元委員より挨拶

議案第2号 令和4年度公民館重点施策・目標並びに各公民館事業計画

青木 健 委員長:続いて、議案第2号「令和4年度公民館重点施策・目標並びに各公民館事業計画」に入

ります。はじめに、中央公民館水越館長より「公民館重点施策・目標」について、説明を求めます。

水越中央公民館長

私からは、令和4年度の公民館重点施策及び目標について、ご説明させていただきます。今年度は、主に3つの目標を持って事業を進めてまいります。目標1「あらゆる世代の居場所づくりの実現」です。公民館は、これまで地域住民の学習拠点、コミュニティの場としてあらゆる世代の居場所をめざし、運営をしてまいりましたが、いつの間にか特定の人たちの学習の場、集う場として固定化されるようになり、いま一度原点に立ち戻り、あらゆる世代の居場所づくりに取り組むことにしました。そこで、市内公民館を4つのブロックに分け、館の規模や職員体制の弱点を補い、新たな発想や着眼点に基づく新たなフリースペースの創設に取り組むと考えています。併せて、「てくてく木更津わくわく散歩」の実施で地域の魅力発信、公民館の周知を行うとともに、昨年度末に完成した「公民館利用促進チラシ～それ、全部公民館で出来ます～」を配布し、さらなる公民館利用の促進を図っていきます。次に、目標2「公共施設オンライン予約システムの環境整備と促進」です。今年度から本格的に運用が始まった「公共施設オンライン予約システムについては、始まったばかりで、利用者に寄り添いながらの進展が求められています。地域の温度差はあるものの、デジタル化への意識を高め、普及を促してまいります。あわせて公民館の利用者の中心でもある、高齢者を念頭に「スマホ講座」や「タブレット講座」など、市民のデジタル化支援を積極的に行って参ります。

目標3「地域コミュニティの再構成、再構築」です。これまでの密閉、密接、密集を避ける姿勢から適度な集まり、適度な接触に視点を移し、コロナ禍で分断されてしまった地域住民の人と人、心と心、顔が見える地域コミュニティを再生するため、職員として積極的に市民に助言をしていきます。最後に、まちづくり協議会未設置地区が、残り1地区になりました。設立実現のため、主管課と連携を図り、広く地域支援を行って参ります。

青木 健 委員長:ただ今説明のありました、令和4年度公民館重点施策・目標について、委員から質問、意見を求めます。発言の際は挙手をし、お名前をお願いいたします。いかがでしょうか。

質問、意見無し

青木 健 委員長:続いて、各地区公民館の事業計画について、各公民館長より説明をお願いします。なお、5館ごとに区切り、その都度委員より質問、意見を求めます。説明はいずれも簡潔にお願いいたします。はじめに、中央、富来田、岩根、鎌足、中郷公民館からお願いします。

水越中央公民館長

中央公民館です。今年度は、再起動の年として、感染状況に注視をしながらも、事業の再生、地域事業への取組みを考えております。家庭教育に関する事業では、思春期家庭教育学級を

スタートさせます。これは、地域からの要望でもありました。家庭教育はなかなか拡大していない中で、大変喜ばしいことと考えております。また、この3年間で著しく減少した青少年の体験事業を積極的に取り入れたいと考えております。野外体験事業を KIDS クラブの一場面に設定する予定です。あわせて、まちづくり協議会と協働し、地域の青少年を育てる「通学合宿」を実施する予定です。子どもの第3の居場所、「つながるかんでんち」と協働し、これまでの生きる力を育む通学合宿に加え、人と社会が関われる力を育む新しい通学合宿を展開する予定です。最後に、文化祭については、全てが元通りとはいかないまでも、実行委員会の意思を尊重しながら、可能な限りの文化発表会、新しい文化祭の形を考えていきます。

渡邊富来田公民館長

富来田公民館令和4年度の事業計画をご説明させていただきます。

まずは公民館といたしましては、今年度は全員が社会経験の豊かな職員であります、よく話し合っチーム力で公民館の存在意義を高めていき、チームで問題を解決していきます。

次に事業計画ですが、個別の事業は資料を参考して頂き、特記事項のみ説明させていただきます。現状は高齢化も進み、サークル主催事業ともに、高齢化を理由とした公民館離れが進んでおります。そこでまずは、公民館の存在意義を上げていかななくてはならないと考えています。市民講座で地域の身近な課題、例えば身近なペットの飼い方などのテーマを取り上げたいと考えています。もう一つは、「ふれあい助け合い講座」で、地域の方々が地域課題のため発足した里山農業体験塾と連携した楽しい、農業を主とした収穫祭などいいパートナーシップを組んで、活気ある事業の展開を考えていきます。

また、岩根地区とのブロック連携で、富来田地域だけでなく、他の地域の力も借りながら、楽しい、充実感ある公民館を目指していきたいと考えております。

相場岩根公民館長

岩根公民館より、今年度の事業について、ご説明いたします。

岩根公民館の経営方針は、「地域に根ざした公民館活動を推進し、また来たいと思う温かい公民館」を目指しております。この方針のもと、外郭団体、サークル、小中学校と連携、連絡を密にしながら、重点目標に沿って各事業を実施する予定です。

重点目標の1では、地域の青少年教育に対する学習・体験活動の提供です。昨年度に引き続き、凧作り、お飾り作り、ガラスドーム作り等、年中行事に応じた親子でも楽しめる内容を提供していきたいと思っております。そのため、子どもや若い世代の父母が参加する事業内容の情報収集に努め、本館の課題の一つでもある、若年層の利用者拡大を図っていききたいと思っております。また、希望者が多数の時は、講師に相談し、柔軟に対応していきたいと考えています。

重点目標の4では、一昨年度まで、コミュニティカフェ事業の一環として取り組んできた「いわねうたごえ喫茶」を昨年「にじいろサロン」に改め、「見る・聞く」をスタンスとして試行して参りました。内容は、サークルの発表や外部から講師を招いたミニコンサートを実施してきました。今年度はこの活動の定着に取り組んでいきたいと思っております。

重点目標の5では、館報や利用者懇談会での情報の提供、新規事業の一つフリースペース活用事業として、パソコン教室など地域住民にとって予習・復習の必要な主催事業については、自主学习スペースの提供に努めて参りたいと考えております。

住民会議主催による岩根中学生対象としたナイトウォークは、現段階での判断として、感染予防の工夫をして実施の方向で考えております。

最後に地域文化祭についてです。例年、公民館で展示、岩根中学校体育館をお借りして発表を行って参りました。公民館運営協力委員会の会議では、現段階では実施方向で、実施方法については、今後検討していく予定になっております。

利用者が高齢化の中、地域住民にとって公民館に足を運ぶことが、心身の健康につながるなど生活の活力となっていることから、地域作りや人と人とのつながりを作る一役を担えるように地域と連携していきたいと思っております。

佐藤鎌足公民館長

鎌足公民館です。

ここ2年間は新型コロナの影響で、様々な制限を受ける中での公民館運営となりました。その中で、オンラインでの講座や会議などウィズコロナの事業展開の工夫もしてきました。

まだまだコロナ感染への影響から完全脱却はできてはませんが、本年度も「地域力の向上を支える鎌足公民館」のスローガンを掲げ、地域力の向上の視点に立った効果的な事業運営と地域支援を行い、市民が利用しやすい公民館運営を目指してまいります。

事業計画としましては、2年間実施できなかった文化祭やまちづくり協議会による「かまフェス」をはじめ全20事業を行っていく計画を立てています。

例年継続してきている事業がほとんどですが、重点目標(4)地域課題に関する事業では、新しい生活様式に沿った事業展開として、昨年度行って好評だった「スマホ講座」や「ZOOM 体験講座」、そして、本年度スタートした公共施設のオンライン予約に併せた「予約システム研修」など、デジタル化へ向けた学習の機会を設けました。

また、講座のオンライン配信を年2回は実施する予定です。

さらには、この事業計画には載せられませんが、小中学生の居場所づくりとしてのフリースペース事業、中郷公民館との共催による連句講座事業なども予定しています。

本年度も鎌足ならではの事業を展開するとともに、鎌足地区まちづくり協議会事務局として、地域の現状や課題を住民とともに考え、鎌足地区の「自助」「共助」の力を支えていきたいと考えています。

令和 4 年度、中郷公民館事業計画についてご説明いたします。中郷公民館では、地域における生涯学習・社会教育活動の拠点として、地域に根ざした公民館活動を推進してまいります。

重点目標といたしましては、6 点あげております。

1 点目、青少年育成に関する事業といたしまして、夏休み子ども体験教室を開催し、学校や家庭ではできない体験をして、考える力、生きる力を育むことを目標に 3 回の開催を予定しております。

2 点目、家庭教育に関する事業といたしまして、子供の成長に応じた親の学習機会や親子の交流の場としての、どれみふぁキッズを 12 回、中郷けやき教室を 12 回予定しております。

3 点目、高齢者に関する事業といたしまして、中郷みのり教室を 8 回予定しております。また、教室の垣根を超えた、どれみふぁキッズ・けやき学級との交流等も実施してまいります。

4 点目、地域課題に関する事業としまして、地域の多様なニーズや生活課題、地域課題を解決するための学習機会の提供、他地域の文化や歴史を通して地域のことを改めて学ぶ、中郷カレッジを 5 回・文化とアートを学ぶ教室を 2 回・スマホ講座(電子決済)2 回を予定しております。

5 点目、地域住民の方々の居場所づくりとして、フリースペースの活用をしてまいります。6 点目、地域活動団体の事務局として、まちづくり協議会の GOGO 中郷プラント事業や、防災・防犯事業に協力。東清川・中郷地区青少年育成会議中郷分会が主催する、ふれあい夏まつりや、中 GO オリエンテーリング、アクアライン側道アンダーパス周辺環境整備を行います。

これらにより、地域住民と協働・協力・支援しあいながら、健全な青少年育成や、人づくり・地域振興を目指し事業を進めてまいります。

青木 健 委員長:ただいま説明のありました内容について、委員より質問、意見を求めます。発言の際は、挙手のうえ、氏名を述べてからお願いいたします。いかがでしょうか。

質問、意見無し。

青木 健 委員長:続いて富岡、文京、八幡台、東清、清見台公民館お願いします。

星野富岡公民館長

令和4年度の富岡公民館事業計画についてご説明いたします。

富岡公民館では、共に支えあい、つながりを広げ、深めていくための地域に根差した公民館活動を推進するため、富来田公民館と連携・連絡調整を密にしながら、今年度5つの重点目標に沿って15の事業を行う予定です。

1点目、地域ぐるみの青少年教育の充実につきましては、小学生対象の「ワクワク子ども陶芸教室」を行うほか、住民会議の活動の一環として、引き続き花いっぱい運動をとみおか・ロマン街道の会の協力のもと行う予定です。

2点目、生きがいづくりや健康増進、日常生活の充実を図るための公民館利用の促進につきましては、大人の陶芸教室のほか、新たに、地元産食材を使った健康食教室を実施する予定です。

3点目、地域のつながりを広げ、住民どうしの交流を深めるための取組につきましては、昨年の11月から検討を重ねてきました富岡地区でのコミュニティカフェ立ち上げについて、名称を「とみおかにこにこカフェ」とし、新たに運営委員会を組織して、7月から原則月1回実施していく方向で準備を進めて参ります。

4点目、各種団体、サークルの育成・支援と公民館や地域をPRするための取組につきましては、利用団体代表者会議や昨年度実施できなかった利用者合同研修会のほか、「てくてく木更津わくわく散歩」を、昨年度に続き、創作紙芝居の第2作「ててぼ様と雨乞如来」由来の場所や富岡の風土を詠んだ「富岡の歌」の歌碑がある木の根沢地区をメインコースに実施いたします。

5点目、地域とともに歩む公民館活動の推進につきましては、引き続き公民館運営協力委員会の助言や支援を仰ぎながら、富来田地区青少年健全育成会や富来田地区まちづくり協議会、さらには、富来田中学校を中心に設立準備が進められているコミュニティスクールの取組について、支援を行って参ります。

最後に、富岡地区文化祭ですが、現時点では、10月下旬の1日開催を検討中ですが、公民館運営協力委員会役員を中心に準備会を行い、コロナの感染状況を注視しながら、慎重に判断して参りたいと考えております。

小倉文京公民館長

よろしくお願ひいたします。令和4年度、文京公民館では、17の事業を計画いたしました。重点となる取り組みを中心に3事業ほど、ご説明申し上げます。

二中学区は小学校3校、中学校1校の計4校が交わる地域です。学校でのコロナ感染症防止対策の意向を考慮しながら、可能な範囲で他校との交流を避けた方法で実施したいと思

っております。

重点目標1の青少年教育に関する事業のサタデースクール事業では、新規に「文京ネイチャークラブ自然探検隊」を開催予定です。自然に触れる機会が少なくなっている地域でもあるため、子どもたちの自然体験を促進したいと考えて実施いたします。

また、昨年度に引き続き、コロナ禍であっても興味・関心をもち、集中して取り組める人気のあった「マンガ・イラスト教室」等を開催します。

重点目標2の家庭教育に関する事業については、前年から引き続き、乳幼児の親子対象の「にこにこルーム」や小中学生保護者対象の「子育て広場カモミール」を開催します。昨年度と同様に感染状況に留意しながら、オンラインの講座なども取り入れて開催いたします。

重点目標5のその他の事業については、今年度、新規事業として、木更津第二小学校の子どもたちを対象とした「ふりーすペーす」を開催予定です。公民館に隣接する図書館が耐震工事に入るところに、放課後、保護者と図書館で待ち合わせをしていた子どもたちの代替場所になるように考えています。

最後に、地区文化祭についてです。文京公民館まつりは、例年、公民館会場と木更津第二小学校体育館を発表会場としてお借りしていますが、コロナ禍が続く現在については、小学校の利用は難しいと考えています。これから開催する利用者懇談会等で、サークルの皆さんと「公民館まつり」の実施方法について検討していく予定です。また、事業計画には記載していませんが、まちづくり協議会未設置地区ということで、桜井公民館及び関係課等と調整をとりながら地域住民への説明会等を行っていきたいと思います。公民館が心身の健康につながるなど生活の活力となっていることから、地域作りや人と人との繋がりを作る一役を担えるように地域と連携していきたいと思います。

石井八幡台公民館長

八幡台公民館です。

今年度も、新型コロナウイルスの感染対策を講じながら、八幡台小学校区における社会教育活動の拠点として、地域に根ざした公民館活動を推進し、豊かな人づくり・地域づくりの実現をめざし、6つの重点目標に沿って、全27の事業に取り組んでまいります。

まず、1つめの重点目標「青少年教育に関する事業」につきましては、子どもたちの体験活動の一助として、ホタル鑑賞会や、ハゼ釣り体験、絵手紙づくりなど日頃できない体験活動を取り入れた学習機会を、地域の方を講師にお願いし、交流を図りながら実施してまいります。

2つめの「家庭教育に関する事業」としては、子育て世代の増加への対応として、乳幼児の親、小学生の親、中学生以上の親をそれぞれ対象に、子供の発達段階に合わせた3つの家庭教育学級を開設し、家庭教育、子育て支援の充実を図ってまいります。

3つめの「高齢者に関する事業」につきましては、高齢化に対応した事業として、かえで学級

を実施し、生きがい・健康・仲間づくりと社会参加につながる学習を推進してまいります。
4つめの「地域課題に関する事業」として、健康、スマホ体験など、地域課題や生活課題をテーマに設定して実施してまいります。

その他、公民館活動への参加促進及び地域住民の交流を図るため、利用者懇談会や公民館だより発行事業、地区文化祭、あわせてコミュニティカフェなど、まちづくり協議会と連携した事業等に取り組んでまいります。

以上、人がつながり支えあう持続可能な地域づくりのため、各自治会や地域の方々との連携・協力の下、「地域を支える公民館、そして地域から支えていただける公民館」をめざして、各種事業の充実を図ってまいります。

佐々木東清公民館長

今年度、東清公民館では、誰もが気軽につどい、学ぶことができる地域の社会教育活動・文化活動の拠点として、地域に根ざした公民館活動を推進すること。また、地域の各種団体等と連携・協力し、地域ぐるみで青少年健育成を図っていくとともに、ふれあいのある豊かな地域づくりをめざして各種事業を展開していく計画です。

まず学級・講座については、夏休み・冬休みを中心にした青少年教育事業、小中学生のママ講座等の家庭教育学級、ふるさと歴史講座、石造物調査隊、スマホ入門教室等の成人教育事業、さわやか学級等の高齢者教育事業、そして、地域課題に関する事業としては、昨年度に引き続き、発酵食品に関する体験的な学習により食育の推進と免疫力を高める体づくりのための「発酵ライフ体験教室」や地域での防災・減災をテーマにした「成人講座」等を開催する予定です。なお、コロナ禍のため実施できなかった地区の集会所を会場とした子育て学級については、今年度はフリースペースのような形で実施していきたいと考えています。また、「東清川地区まちづくり協議会」等の関係団体と連携した事業については、防災・減災をテーマにした各地区での防災教室の開催や避難所開設訓練、昨年度実施できなかった「こども防災体験フェスタ」等の防災イベントの実施等のほか、シニアカフェやコミュニティカフェの実施によって地域の高齢者が気軽にあつまれるような身近なたまり場づくり等を進めていく予定です。

最後に、今年度開館40周年ですが、記念式典の開催や記念誌の発行のほか、記念文化祭の開催、また、仮称ですが次の世代に残したい“地域の宝”プロジェクトとして「地域の〇〇達人」「名所・旧跡・スポット」「好きなところ」などを発掘するとともに情報発信していくため、ふるさとマップづくり等の事業を実施する計画です。公民館のこれまでの歩みを振り返るとともに、公民館の将来像を地域で考える機会にしたいと思います。

多賀清見台公民館長

清見台公民館でございます。地域の人口は約 22000 人。昭和 58 年に開館し、来年 40 周年を迎えます。市民課連絡所を併設し、サークル活動も盛んで、人の絶えることのないにぎやかな公民館です。今年度の事業方針ですが、誰もが安心して暮らせる持続可能な地域づくり、地域に貢献できる人づくりを目ざした社会教育、生涯学習、地域づくりの拠点となるような公民館を目ざして活動を推進したいと思います。

青少年教育ですが、小中学校 4 校と連携、情報交換を行いながら、事業を実施していきたいと思えます。家庭教育ですが、子育ての不安や悩み、地域での家庭教育支援ということで、たんぼぼ家庭教育学級を、月 1 回実施をめざして開催していきます。

次に高齢者ですが、生きがいづくり、仲間づくり、健康づくりということで、はつらつ学級を年 7 回ほど実施していきます。地域事業ですが、4 事業ほどあげさせていただき、地域の課題解決に向けて取り組んでいきたいと思えます。また連携事業の「てくてく木更津わくわくさんぽ」、「さとやまアドベンチャー」も進めていきたいと思えます。また、こちらの地区も「清見台太田地区まちづくり協議会」ということで、昨年 4 月から活動を始めています。事務局としてスムーズな運営が出来るよう取り組んでいきたいと思えます。

文化祭については、10 月 29 日、30 日で予定しています。内容は未定ですが、地域の関係団体と話し合いを密にしながら、地域性を活かした、また今の生活様式に合ったもの、実施の可否を含めて検討していきたいと思えます。

青木 健 委員長 ただいま説明のありました内容について、委員より質問、意見を求めます。
いかがでしょうか。

質問、意見無し。

青木 健 委員長 無いようでしたら、続いて畑沢、岩根西、西清川、波岡、桜井公民館お願いします。

松本畑沢公民館長

畑沢公民館 松本 です。畑沢公民館事業計画についてご報告いたします。
今年度の館の経営方針としましては、生涯学習、社会教育活動の拠点として地域に根差

した公民館活動を行い、地域の方に親しまれる公民館を目指します。

引き続き、新型コロナウイルス感染症の適切な感染予防に努めながら、生涯学習・社会教育活動の拠点として、住民のみなさまに親しまれ、地域に根差した活動を推進してまいります。

今年度の事業ですが、特筆すべき事業、新規事業などについてご報告いたします。

現在、すべての事業は感染対策を講じながらであれば、開催出来る状況となっております。新年度の学級・講座を順次開講していきます。

今年度、新しく取り組む事業として、地区内に潜在する防災災害コーディネーターに集まっただき、情報交換や学習・体験を通してつながりを作り、活動できるグループを目ざす講座を開催します。

また、コロナ禍にあり、生活が便利になるだけでなく、感染予防にも役立つ「スマートフォン講座」を令和4年度は毎月開催します。レベル別に開催するほか、年に2回個別相談会を開催する予定です。

なお、今期市長マニフェストにあります「居場所づくり・フリースペース」は、子育て中の方とその子が集える場づくりから始めます。

加えて、昨年9月に設立した「波岡西地区まちづくり協議会」は、防災を中心に活動をするほか、今後どのような活動をしていくか話し合い、検討していく予定となっております。

まだまだコロナ禍ではありますが、感染状況をみながら公民館に人が集まれる時期には、感染対策をして出来る活動を止めないよう、開かれた場づくりにつとめ、活動ができるように努めてまいります。

前田岩根西公民館長

岩根西公民館の令和4年度重点目標及び事業計画について、ご説明いたします。

岩根西公民館では、地域住民の最も身近な学習・文化活動の拠点として、また、高齢者へのデジタル化のサポート等も進めるとともに、子どもからお年寄りまで、地域住民のふれあいの場、として活動を推進していきたいと考えています。

重点目標につきましては、6つあげ、それに沿って19の事業を実施していく予定です。

1つ目の「青少年教育に関する事業」では、昨年度好評だった、小中学生対象の竹灯籠づくりやお飾りづくり、また、毎回30人以上の参加があった、いけばなこども教室を地域の関係機関と連携して、今月28日より実施していく予定です。

2つ目の「家庭教育に関する事業」では、小中学校の保護者を対象に家庭教育充実のための「菜の花家庭教育学級」を、今月24日より年間12回、また、乳幼児をもつ親の子育

てのための支援や情報交換を行う「めばえ学級」を6月から月2回程度実施する予定です。これらのため、公民館の敷地に作った畑でのサツマイモ芋掘体験を昨年度から行っていますが、おととい苗を100本以上植えました。

3つ目の「高齢者に関する事業」では、健康体操や健康に関する学習会等実施し、生きがいつくりに寄与できるようにしていきます。

4つ目の「地域課題に関する事業」では、幅広い層の方々へ呼びかけて、ヨガやふまねっど運動、野山ハイキング、太極拳、また、スマートフォン入門講座等、昨年度に引き続き、回数を増やして実施してく予定です。

その他、5つ目、6つ目になりますが、公民館として、利用団体との利用者懇談会や岩根小学校、岩根西中学校との学社連携会議、青少年健全育成会議、また通学合宿、これはコロナの感染状況によっては、それに代わる子供たちの体験学習になるかもしれませんが、充実させていきたいと考えています。

また、「岩根西地区まちづくり協議会」と連携したコミュニティカフェの実施、防災についても連携して進めていきたいと考えています。

江尻西清川公民館長

それでは、令和4年度、西清川公民館の事業計画についてご説明いたします。西清川公民館では、誰もが気軽に立ち寄ることができる、地域の社会教育活動や文化活動の拠点として地域に根差した公民館活動を推進するとともに、安心して暮らせる地域の絆づくりとコミュニティ形成を旨として参ります。

今年度は6つの重点目標に沿って25事業を計画しております。

コロナ禍で外出の機会や交流の機会が減少している地域の皆様のつながりを形成し、活動の機会を増やすような、にしきよキッズわくわく体験隊、子育てサロン、ワンデイハイキング、歴史学級などの事業を実施いたします。

また、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、開催を見合わせておりましたコンサートや文化祭につきましても、感染状況を見極めつつ、熱心で協力的な地域の皆様や関係機関と相談し、開催可能な方法を模索して、事業を進めて参ります。

最後に、「だれもが気軽に立ち寄ることができる、地域に根ざした公民館」にするためには、事業の充実と共に、私たち職員の元気な挨拶と笑顔が不可欠だと考えます。コロナの終息を見据えて、地域の方々としっかりとした絆を作って参りたいと思います。

河野波岡公民館長

波岡地区は、大久保団地が造成されて40年を超え、65歳以上の高齢化率も46%と非常に高くなってきています。そのような中、波岡地区は、今年度より木更津市で14番目となる「まちづくり協議会」が発足し、来年度は、波岡公民館開館30周年を迎えるなど地域を巻き込んだ活動が目白押しです。そのいずれの行事でも高齢者の皆様が地域の主体となって精力的に活動されております。

その一方で、高齢者世帯をどのように支えていくかが地域全体の課題であり、公民館も利用者層が高齢者に偏っており、青少年や若年層をいかに公民館に呼び込むかがもう一つの課題であります。

さて、令和4年度、波岡公民館の経営方針ですが、「未来に地域の絆を深めよう なみおか」をスローガンに公民館活動を推進していきます。

重点目標としては、資料のとおり6点を挙げています。その中で、今年度新規で取り組む事業について、ご説明いたします。

まずは、(2)番目の「家庭教育に関する事業」の1. フリースペース「赤ちゃんサロン」、と2. フリースペース「5歳児とママのサロン」ですが、それぞれの保護者を対象に、まちづくり協議会の子育て支援部会と連携し、子育ての悩みを共有したり情報交換の場を提供したりしていきたいと考えています。

次に、(4)「地域課題に関する事業」の2. 「まちづくり防災講座」ですが、まちづくり協議会の防災部会と連携し防災意識の向上に向けた取り組みを進めていきます。また、3. 公民館予約システムですが、今年度からオンラインで予約ができるようになりました。しかし、高齢者などにとっては高い壁がございます。予約システム研修会を開いて丁寧で具体的な説明に心がけ、誰もができるように進めていきます。

最後に(5)その他の事業の6. 「30周年記念事業準備委員会」ですが、今年度に委員会を立ち上げ、来年度の記念式典や記念事業の開催に向けて準備を進めてまいります。

地域住民が主体となり、安全で誰もが安心して暮らせるまちづくり、高齢者も若年層も誰もが生き生きとしている地域を旨として、公民館といたしましても、今年度の事業を計画的に推進してまいります。

市原桜井公民館長

桜井公民館でございます。日頃よりお世話になっております。

今年度は、5つの重点目標に沿って22の事業を計画いたしました。特に、コロナ禍の影響で、孤立したり、引きこもりがちになってしまっている子育て世代や高齢者を対象とした事業、具体的には、コミュニティカフェや各種家庭教育学級、スマートフォン講座、ハイ

キング等の軽い運動や手先を動かす講座を中心に展開していきたいと考えております。

児童及び青少年に関する事業については、若年層、特に小学生が感染者の中心となる傾向がある中、地域3小学校の校長先生方のご意向を尊重し、他校の児童たちとの交流や不特定多数との接触の機会を極力避け、事業ごとに対象とする小学校を絞ったり、保護者の同伴を求めたりする等の対応を取りながら、安心して参加できる事業の構築に努めてまいります。

11月に実施予定の「てくてく木更津わくわく散歩」は、昨年に引き続き、源頼朝へつながるルーツの探訪、木更津の「鎌倉道」を題材に計画をしております。

桜井公民館は、本年度で20周年を迎えます。地域の方々やサークルの方々のご意見をもとに、安全な環境の構築はもとより、安心して参加できる行事を構築してまいりたいと考えています。

青木 健 委員長 ただいま説明のありました内容について、委員より質問、意見を求めます。いかがでしょうか。

小倉 博史 委員 富来田公民館の「ふれあい助け合い講座」、具体的にはどういう形で、どういう方を巻き込んでやろうとしているのか教えてください。

渡邊富来田公民館長

地域の里山体験塾などと連携して、地域の方の発想を活かして、パートナーシップを構築していきたい。

小倉 博史 委員 高齢者福祉課や地域包括センターなどと連携するイメージかなと考えていました。

渡邊富来田公民館長

もちろん、そういう機関とも連携していきたい。高齢者の音楽活動を通じた居場所づくりなど、富来田公民館の大きなステージなどを活かした取り組みもしていきたい。

清水 正夫 委員 今年度の重点目標でもある公共施設予約システムについて、3月、4月に各公民館で講習会、説明会があり、私も参加したが難しく感じた。システムが完全でないと聞いたが、やってみると、それほど難しくなかった。オンライン予約のあと、紙の申請書の提出があった。最終的には、どこまでシステムが構築されるかと考えていますか。

水越中央公民館長

始まったばかりで、ご不便をおかけしています。これから課題を積み上げながら、システムを調整していこうと考えています。最終的な形は、おそらく皆さんが自宅にいて、スマ

ホで全ての申請が出来るということを目ざしていると思います。

公民館のオンライン予約だけでなく、全庁的な申請業務が全てデジタルで出来るような取り組みの準備が始まったと聞いています。具体的には聞いておりませんが、公民館に来ることなく申請が出来るようになるものと考えています。ただ、公民館としては人と顔を合わせながらやりたいという思いもあります。

加山 恒夫委員 青少年教育、家庭教育の事業がいくつも挙げられていたが、不登校の児童のことが全然出てこなかった。この問題は学校の問題でもあると考えるが、この件については何か見解がありますか。

水越中央公民館長

不登校の生徒に対しての事業は出てきてません。公民館では作りづらいというのが正直なところですが、ただ、障害を持った子供との交流などは実施、計画されております。中央公民館の通学合宿では、障害を持った子供たちの居場所づくりをしている「かんでんち」とコラボをして実施出来ないか検討しております。

不登校の児童生徒に関しては、まなび支援センターの「あさひ学級」が開設され、支援がされています。

秋元 豊 委員 各公民館で、フリースペースが計画されています。私もフリースペースが必要だと考えています。子供たちに聞くと、ふらっといける場所が欲しいと言っている。その点でお金のかからない公民館は有効だと考えている。八幡台公民館ではサークル活動が盛んで、場所の確保に苦慮している。また、支える人もいない現状もあり、具体的に進めるには相当苦勞すると思います。周知をしないとそのままでは、進まない。色々な知恵があれば教えて欲しい。ぜひそういうところを見てみたい。

水越中央公民館長

フリースペースの関係ですが、できれば市民の方から「公民館で待っているね」という声が聞こえるようになってほしい。ただし、木更津市の公民館は地域配置により、規模が小さいところもある。創意工夫が必要になると思う。実現できる場所では、いろいろなフリースペースにチャレンジしてほしい。アイデアなどがあれば、各委員の皆さんにも公民館に寄せたり、運営に協力するなりして欲しい。

青木 健 委員長 ほかに無ければ、続いて金田出張所をお願いします。

石田金田出張所長(欠席のため、事務局代読)

平成30年度末の金田公民館閉館により、令和元年度から金田出張所が主管となって、「金田地域生涯学習振興事業」として、金田地区の社会教育、生涯学習活動に取り組んでおります。さて、令和4年度の事業ですが、「元に戻そう」として各種事業に取り組んでいきます。地域の課題でもある新しい住民を対象とした、乳幼児家庭教育学級「なかよし倶楽部」は、「子育て世代の学習の場の提供と仲間づくり」をテーマに、人数制限をせずに実施しようと考えています。

また、まちづくり協議会主催になりますが、「コミュニティカフェ」の実施、「通学合宿」の実施などにも、感染対策に考慮しながら、取り組んでいきたいと考えています。

改めて、センターを運営する指定管理者と連携し、教育委員会とも協議を重ねながら、今後の金田地区の社会教育、生涯学習のあり方について考えていく予定です。

青木 健 委員長 ただいま説明のありました内容について、委員より質問、意見を求めます。発言の際は、挙手のうえ、氏名を述べてからお願いいたします。いかがでしょうか。

質問、意見なし。

青木 健 委員長:只今、令和4年度公民館重点施策及び事業計画についての概要の説明がありました。限られた職員体制の中で、ご苦労も多いとは思いますが、地域住民とともに、地域課題に取り組みながら、生涯学習及び地域づくりの拠点としての公民館活動が、更に充実することを期待しています。

青木 健 委員長 次に連絡事項ですが、事務局からお願いします。

事務局 令和4年度の諸事業ですが、定例会が今回の含め4回、9月、12月、3月と予定されています。次回は、9月または10月に文化祭についての審議を予定しています。

また、君津地方公民館運営審議会連絡協議会の総会を6月1日に予定しております。ぜひご参加いただき、4市の委員の皆さんと交流をしていただければと思います。また、年明けに君津地方公民館連絡協議会と合同で研修会を予定しています。詳細が決まり次第、皆さんにお知らせしたいと思います。

また、文化祭についてですが、今のところ全館で実施する方向で計画されています。それに伴う視察研修を10月30日に予定しております。具体的な予定が決まれば、お知らせをしたいと思います。

青木 健 委員長 それでは、長時間にわたり、慎重・審議をいただきまして、ありがとうございました。皆様のご協力に感謝を申し上げ、議長の任を降ろさせていただきます。

事務局 青木委員長、ありがとうございました。以上をもちまして、第1回定例会を閉会いたします。

以上で全ての議事を終了し、第1回定例会を閉会した。

令和4年5月12日

議事録署名人 木更津市立公民館運営審議会委員長 青木 健